

大分県外科医会 第 259 回例会

日時：令和 7年 9月 6日(土) 14:00～17:30

会場：大分県医師会館 7階大会議場

[1] 当番施設代表挨拶

大分赤十字病院

福澤 謙吾

[2] 会長挨拶

大分県外科医会会長

猪股 雅史

[3] 一般演題

I. 呼吸器外科 座長：福山 誠一 (別府医療センター 外科) 【14:06～14:30】

(1) 「そこにあるとおもわなかった一気管支誤挿入胃管を切断した一例」

大分県立病院 呼吸器外科

橋本 崇史、宮脇 美千代

(2) 「両側同時性自然気胸に対して一期的に手術を行った 1 例」

大分市医師会立アルメイダ病院 呼吸器外科

太田 和貴(専攻医)、三浦 隆

(3) 「非小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤を用いた周術期治療の検討」

大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科学講座

原武 直紀、佐藤 貴大、工藤 栄華、鎌田 紘輔、安部 美幸、内匠 陽平、杉尾 賢二、小副川 敦

II. 消化管 (1) 座長：田邊 三思 (大分岡病院 消化器センター外科) 【14:31～15:03】

(4) 「食道胃接合部癌における病理学的陰性断端を確保するための推奨遠位切除長」

九州大学病院別府病院 外科

胡 慶江、高階 悠、大淵 昂、渋谷 祥平、安東 由貴、大津 甫、米村 祐輔、三森 功士

(5) 「当院で経験した脂肪腫による小腸重積を発症した2例」

厚生連鶴見病院 消化器外科

藤原 景司(専攻医)、石嶋 亮太、野口 琢矢、柴田 浩平

(6) 「術前CTで診断したMeckel憩室穿孔の1例」

大分医師会立アルメイダ病院 ¹⁾外科 ²⁾臨床検査部

笹田 駿介(研修医) ¹⁾、大津 亘留 ¹⁾、相場 崇行 ¹⁾、橋本 拓造 ¹⁾、地原 想太郎 ¹⁾、安田 一弘 ¹⁾、
釘宮 睦博 ²⁾、白鳥 敏夫 ¹⁾

(7) 「Meckel 憩室に伴う絞扼性腸閉塞の 1 例」

大分県立病院 消化器外科

佐藤 雄太(専攻医)、堤 英崇、岡田 卓海、中野 光司、前田 哲哉、井口 詔一、梅田 健二、
川崎 貴秀、寺師 貴啓、板東 登志雄、池部 正彦、宇都宮 徹

IV. 消化管 (2)、その他 座長：胡 慶江 (九州大学病院別府病院 外科) 【15:04～15:36】

(8) 「腹腔内膿瘍と鑑別困難であった巨大GISTの一例」

大分医療センター 外科

甲斐 聖太郎(研修医)、栢島 章、永島 翔一朗、渡邊 淳平、高橋 純一、小林 照之、渡邊 公紀

(9) 「卵巣腫瘍との鑑別が困難であった小腸の粘液性嚢胞性腫瘍の一例」

中津市民病院 外科

緒方 克哉（専攻医）、江頭 明典、河田 一平、辛島 高志、中林 和庸、財津 瑛子、永松 敏子、
福山 康朗、折田 博之、是永 大輔

(10) 「当院のノウハウを駆使した肥満合併巨大腹壁癒痕ヘルニアの手術経験」

JCHO 南海医療センター 外科

原 貴生、川口 蓮太、船木 康介、武内 裕、森本 章生

(11) 「穿孔を契機に発見された潰瘍性大腸炎の一例」

大分大学医学部 ¹⁾ 消化器・小児外科学講座、²⁾ 総合外科・地域連携学講座、³⁾ 高度救命センター
⁴⁾ 高度医療人育成講座、⁵⁾ 大分大学グローバル感染症研究センター

古庄 穂（専攻医）¹⁾、一万田 充洋¹⁾、皆尺寺 悠史¹⁾、青山 佳正¹⁾、薮 由貴¹⁾、平塚 孝宏²⁾、
赤木 智徳¹⁾、二宮 繁生¹⁾、柴田 智隆³⁾、上田 威貴²⁾、白下 英史⁴⁾、衛藤 剛⁵⁾、猪股 雅史¹⁾

III. 肝胆膵 座長：多田 和裕（大分赤十字病院 外科） 【15:37～16:01】

(12) 「診断に苦慮した肝嚢胞内器質化血種の一例」

国立病院機構 別府医療センター 外科

石田 俊介、石松 諒、穴井 仁晃、折本 大樹、川久保 英介、吉田 大輔、森田 雅人、田中 仁寛、
福山 誠一、久米 正純、岡本 龍郎、松本 敏文、川中 博文

(13) 「白線ヘルニアに操作用ポートを留置して腹腔鏡下胆嚢摘出術を行なった胆石症の1例」

大分岡病院 消化器センター外科

市原 広基（専攻医）、田邊 三思、藤井 及三、佐藤 博、荒巻 政憲

(14) 「膵体尾部低形成を有する膵頭部癌に対して膵全摘術を施行した1例」

大分赤十字病院 外科

森 正暁（研修医）、多田 和裕、中村 聡太、猪股 直高、坂田 一仁、黒田 陽介、岩城 堅太郎、
廣重 彰二、山下 洋市、福澤 謙吾

[4] 若手外科医のためのワンポイントレクチャー

【16:10～16:25】

司会：新別府病院 外科 菊池 暢之

「学会発表のいろは」

新別府病院 外科 部長 田島 正晃 先生

[5] 特別講演

【16:25～17:25】

司会：大分赤十字病院 福澤 謙吾

「TOYAMA style膵癌治療と手術～そしてこれからの消化器外科に思うこと～」

富山大学 学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科 教授

富山大学附属病院 膵臓・胆道センター センター長

富山大学附属病院 乳がん先端治療・乳房再建センター センター長

富山大学附属病院 副病院長

藤井 努 先生

[7] 次回当番施設代表挨拶

大分県立病院

池部 正彦

[8] 閉会挨拶

大分赤十字病院

福澤 謙吾

※1. 一般演題は、発表時間 5 分、討論 3 分 時間厳守をお願いします。

※2. 抄録は演題名、所属（所属が異なれば改行）、発表者、共同発表者、抄録本文の順に邦文ワープロ（フォント 10.5 MS 明朝、1 行 25 字詰 16 行※16 行には演題名・所属・発表者含む）で記入して下さい。

・発表者及び共同発表者は日本臨床外科学会会員に限りますので、未入会者は記載しないでください。

・提出先：大分県外科医会事務局(gekaikai@oita-u.ac.jp) にメールにてご提出下さい。

・提出期限：例会終了後 1 ヶ月以内

※3. 本会は日本医師会生涯教育制度適合学会に指定されています。